

【主催者様向け】
新型コロナウイルス感染症対策における
北九州学術研究都市 会議場利用ガイドライン

北九州学術研究都市会議場を利用する場合、以下の点を遵守すること。

1.検温

- ・主催者及び来場者等は、入場前までに検温を実施すること。
なお、熱が 37.5℃以上ある方は入場不可とする。

2.手指消毒

- ・主催者側であらかじめ消毒液を準備し、来場者には、入場時に手指を消毒するよう誘導すること。
- ・また、消毒時には、密を避ける対策を講じること。

3.利用者リストの作成

- ・主催者側で入場者連絡責任者を設定の上、来場者全員の氏名・住所・連絡先などを把握し、当該責任者の連絡先を提出すること。

4.来場者に感染事例が発生した場合

- ・入場者連絡責任者は、保健所や医療機関等からの要請に従い、利用者リストの提出等すみやかに対応すること。

5.「密」を避ける

- ・入退場時には、人との適切な間隔をあげ、密を避ける対策を講じること。
- ・また、ロビー・楽屋・待機場所等でも同様の対策を講じること。

6.対面上の対応策

- ・参加者の受付を行うにあたり、対面する場合はあらかじめビニールカーテンやフェイスシールド等を準備の上、使用すること。

7.出演者への対応

- ・出演・登壇される方については、最新版の「劇場、音楽堂における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン((公社)全国公立文化施設協会)」の対策を遵守すること。

8.換気対策

- ・ 出入口の扉等換気口はすべて常時開放とし、排気ファンは常時稼働とすること。

9.座席配置

- ・ 現時点においては、座席の利用は半数(230席)までとする。
- ・ ステージと観客席は、飛沫感染防止のため適切な距離(2m程度)をあけること。
- ・ 観客席は、座席指定するなどし、十分な間隔を保つこと。

10.観客席での制限

- ・ 観客席においては、声援や激しい動きを制限すること。
- ・ 来場者に接触するような演出は行わないこと。

※開催当日に、以上の全項目が守られていないと認められた場合は、公演の途中であっても全員退場となります。

また、感染症回避のための具体的な対策については、事前に現地にてお知らせください。